

第7号

緑高SSH

2023年度の探究
はじまり号なり～



2023年7月20日

学校設定科目「緑の探究Ⅰ」(1年生)

文明の利器に囲まれた便利な時代に生きている一方で、世界的に地球温暖化や各地での紛争など、未来の予測の大変難しい困難な時代に生きる現代、問題解決につながる探究活動に期待が募ります。本校の生徒達の研究テーマはどんな形になっていくのでしょうか。自ら問いを立て、調べ、考え、解決策を見出すプロセスを通じて、世紀の大発見につながるかもしれませんね。探究初日は、1年生のキラキラした瞳に明るい未来を感じる日となりました。「緑の探究Ⅰ」では、課題研究のスキルを身につける手段として、ディベートやビブリオバトルなどの活動を取り入れています。



学校設定科目「緑の探究Ⅱ」(2年生)



2学年を対象とした学校設定科目「緑の探究Ⅱ」が始まりました。1年時は「水」を共通テーマとした課題研究を行い、探究の流れを学びました。これを踏まえて、2年時は自由なテーマで課題研究を行います。自由な校風で知られる横浜緑ヶ丘高校ですが、「何を研究しても良い」というあまりにも自由度の高い授業に、初めは多くの生徒が戸惑います。各教科の教員からのアドバイス資料を読み、研究内容について仲間たちと協議しながら、グループまたは個人での研究計画を作成しています。

「総合的な探究の時間」(3年生)



今年度のタイトルは、“TQ so match!! ～Final Season～”です。目標は、以下①②の通りです。

- ①個人 or グループ探究に取り組むことで、科学的探究力や協働力を高める。
- ②英語によるプレゼンテーションや発表要旨の作成等を通して、国際性を高めるとともに、発信力を向上する。



昨年度と同様の分野に分かれ、各自で課題を設定→調査・実験→分析→まとめ→発表をさらに深めていきます。(今年は個人探究のみならず、ペアやグループを組んでもOK!) また、最終的に日本語による発表・まとめだけでなく、英語によるポスター発表や発表要旨の作成があります! どんな探究になるのか楽しみですな～!!



学年横断探究企画「緑高の空を紙ヒコーキで埋め尽くせ」(5月8日)

日本紙飛行機協会の荒木敏彦氏の全面協力のもと、「紙飛行機はなぜ飛ぶの、どうしたらもっと飛ぶの」を探究しました。全学年で縦割りのグループを作成し、一人一機、紙飛行機協会のキットを作成しました。当日はあいにくの空模様。本来はグラウンドにて全員で飛ばすことを計画していましたが、急遽体育館に場所を変更し、飛行距離を競い合うコンテストを行いました。生徒たちは作成段階から廊下や空き教室を見つけては試し飛行を繰り返しました。飛行距離コンテストの前には紙飛行機競技大会出場の方のデモンストレーションもあり会場は大いに盛り上がりました。

